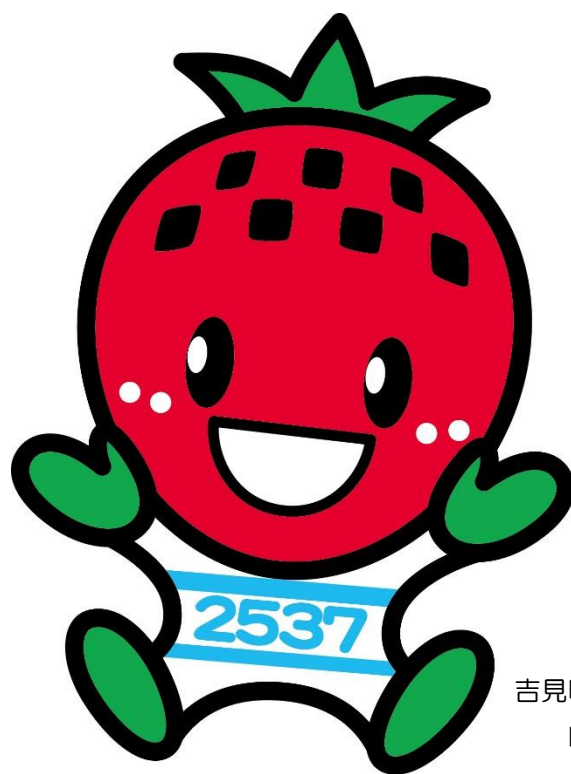


地域包括ケア「見える化」システムを活用した 吉見町における介護保険事業の現状について



吉見町キャラクター
「よしみん」

令和5年3月
吉見町

○ はじめに

本書は厚生労働省の『地域包括ケア「見える化」システム』で抽出できる各種データを利用して、吉見町の介護保険事業について現状と課題等を分析したものです。

○ 『地域包括ケア「見える化」システム』とは？

地域包括ケア「見える化」システムは、都道府県・市町村における介護保険事業(支援)計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムです。介護保険に関連する情報をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する様々な情報がシステムに一元化され、かつグラフ等を用いた見やすい形で提供されます。

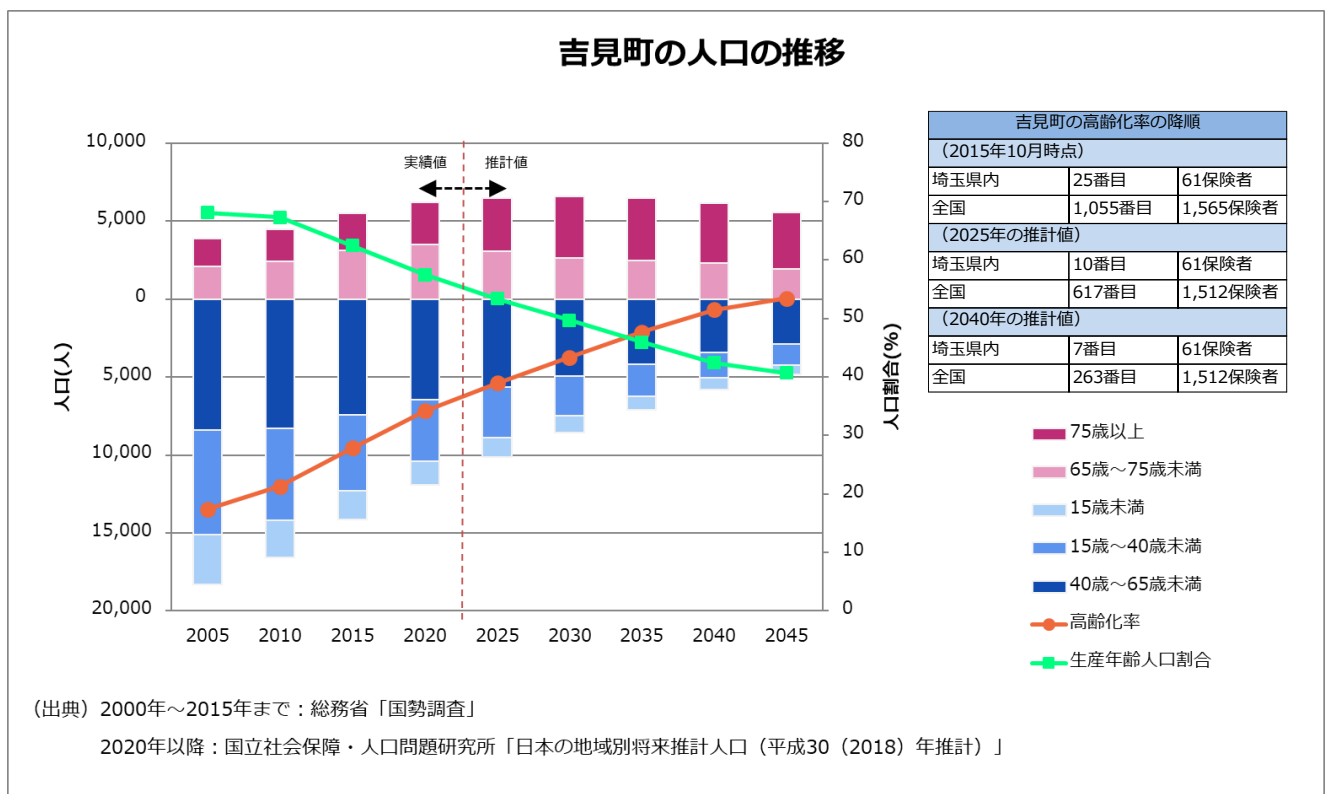
主な特徴は、以下のとおりです。

- ・ 地域間比較等による現状分析が可能なため、自治体の課題抽出をスムーズに行うことができる
- ・ 同様の課題を抱える自治体の取組事例等を参照することで、各自治体が自らに適した施策を検討しやすくする
- ・ 都道府県・市町村内の関係者全員が一元化された情報を閲覧することができるため、関係者間の課題意識や互いの検討状況を共有することができ、自治体間・関係部署間の連携が容易になる

1 人口の推移

(1) 人口推計

国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の地域別将来推計人口」(平成30年(2018年)3月推計)では、団塊の世代が75歳を迎える令和7年(2025年)の吉見町の人口は1万6,606人、令和27年(2045年)では1万404人と推計されています。県内での高齢化率は平成27年(2015年)10月時点で25番目(降順)となっています。



	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
人口 (人)	22,217	21,079	19,631	18,117	16,606	15,101	13,557	11,961	10,404
15歳未満 (人)	3,182	2,412	1,863	1,507	1,262	1,040	864	728	599
15歳~40歳未満 (人)	6,738	5,899	4,821	3,961	3,198	2,582	2,044	1,625	1,338
40歳~65歳未満 (人)	8,394	8,278	7,454	6,449	5,667	4,921	4,187	3,447	2,896
65歳~75歳未満 (人)	2,085	2,392	3,091	3,479	3,037	2,640	2,495	2,332	1,923
75歳以上 (人)	1,786	2,090	2,380	2,721	3,442	3,918	3,967	3,829	3,648
生産年齢人口 (人)	15,132	14,177	12,275	10,410	8,865	7,503	6,231	5,072	4,234
高齢者人口 (人)	3,871	4,482	5,471	6,200	6,479	6,558	6,462	6,161	5,571
生産年齢人口割合 (%)	68.1	67.3	62.5	57.5	53.4	49.7	46.0	42.4	40.7
高齢化率 (%)	17.4	21.3	27.9	34.2	39.0	43.4	47.7	51.5	53.5
高齢化率(埼玉県) (%)	16.4	20.4	24.6	27.2	28.2	29.4	31.3	34.2	35.8
高齢化率(全国) (%)	20.1	22.8	26.3	28.9	30.0	31.2	32.8	35.3	36.8

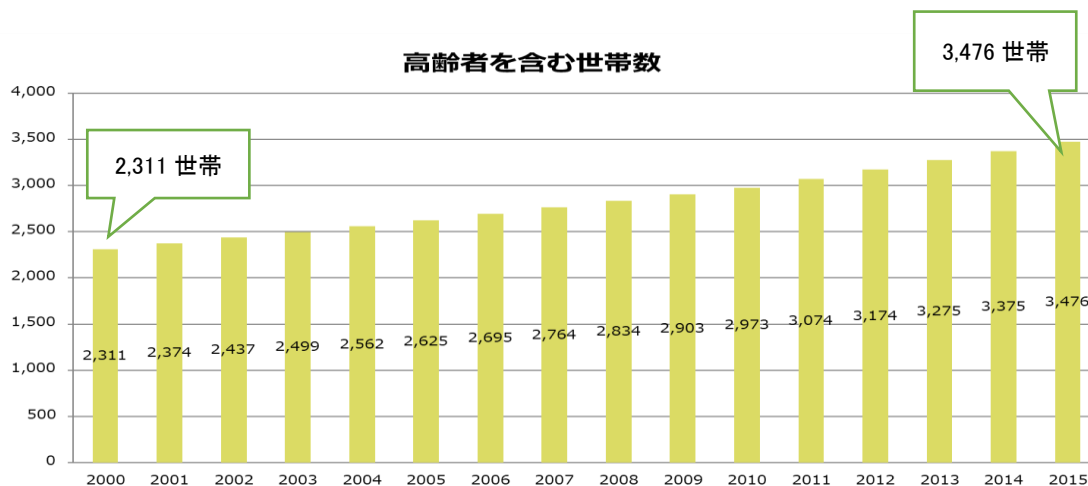
(出典) 2000年~2015年まで：総務省「国勢調査」

2020年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

(2) 高齢者世帯

○ 高齢者を含む世帯数

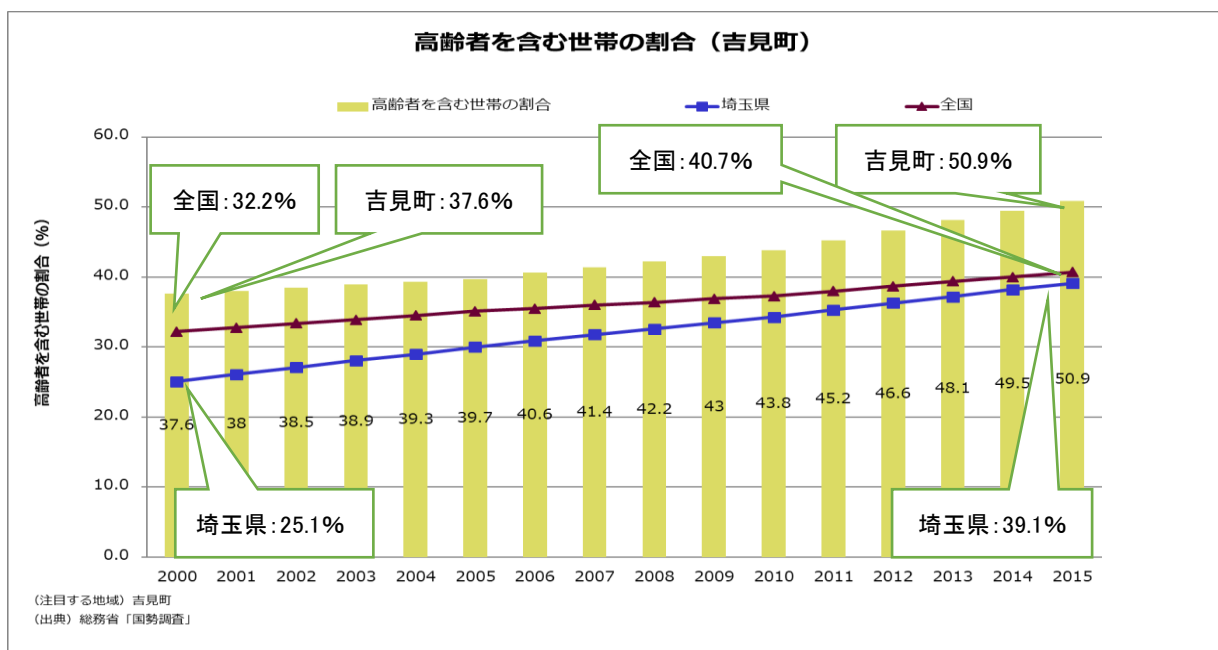
平成12年(2000年)時点での当町の世帯数は2,311世帯でしたが、平成27年(2015年)時点で3,476世帯となり、1,165世帯増加しています。



(注目する地域) 吉見町
(出典) 総務省「国勢調査」

○ 高齢者を含む世帯の割合

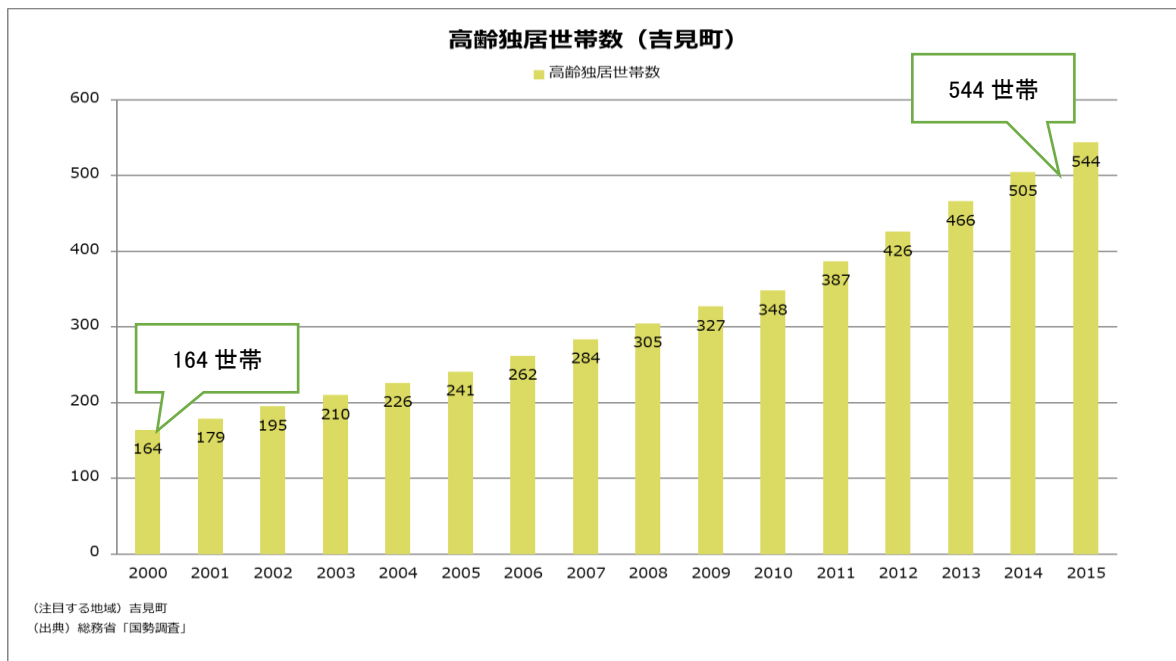
平成12年(2000年)から平成27年(2015年)の割合の推移は、全国が8.5%、県内が14%の増加に対して、吉見町は13.3%増加しています。



(注目する地域) 吉見町
(出典) 総務省「国勢調査」

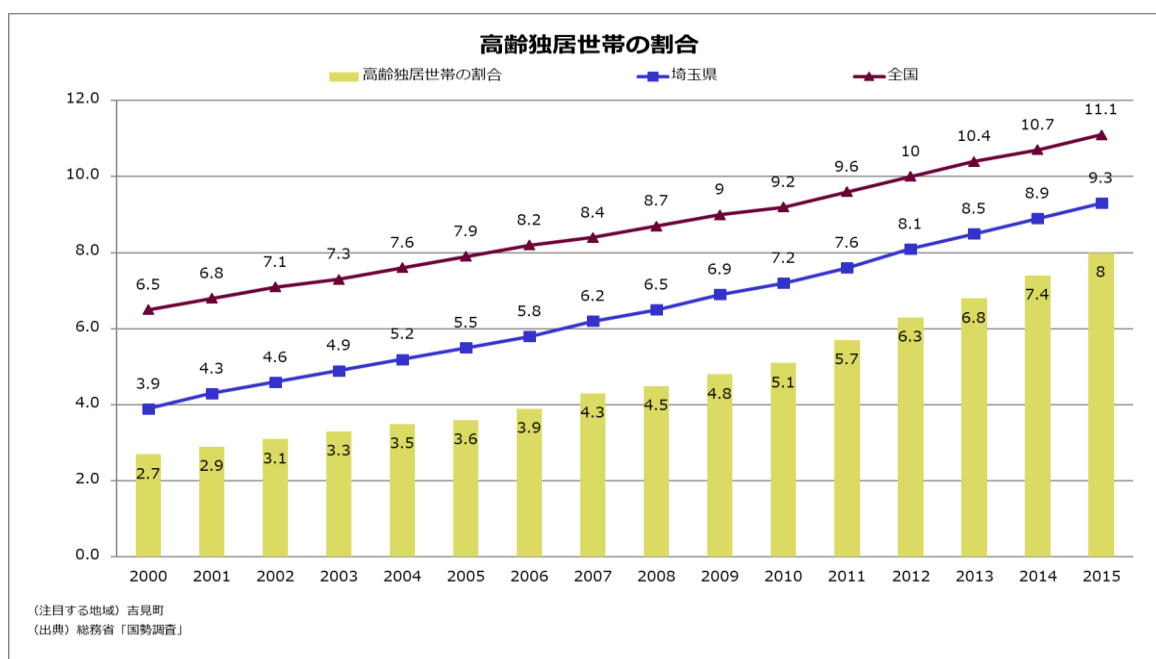
○ 高齢独居世帯数

平成12年(2000年)時点での吉見町の世帯数は164世帯でしたが、平成27年(2015年)時点で544世帯となり、380世帯増加しています。



○ 高齢者独居世帯の割合

平成12年(2000年)から平成27年(2015年)の割合の推移は、全国が4.6%、県内が5.4%の増加に対して、吉見町は5.3%増加しています。



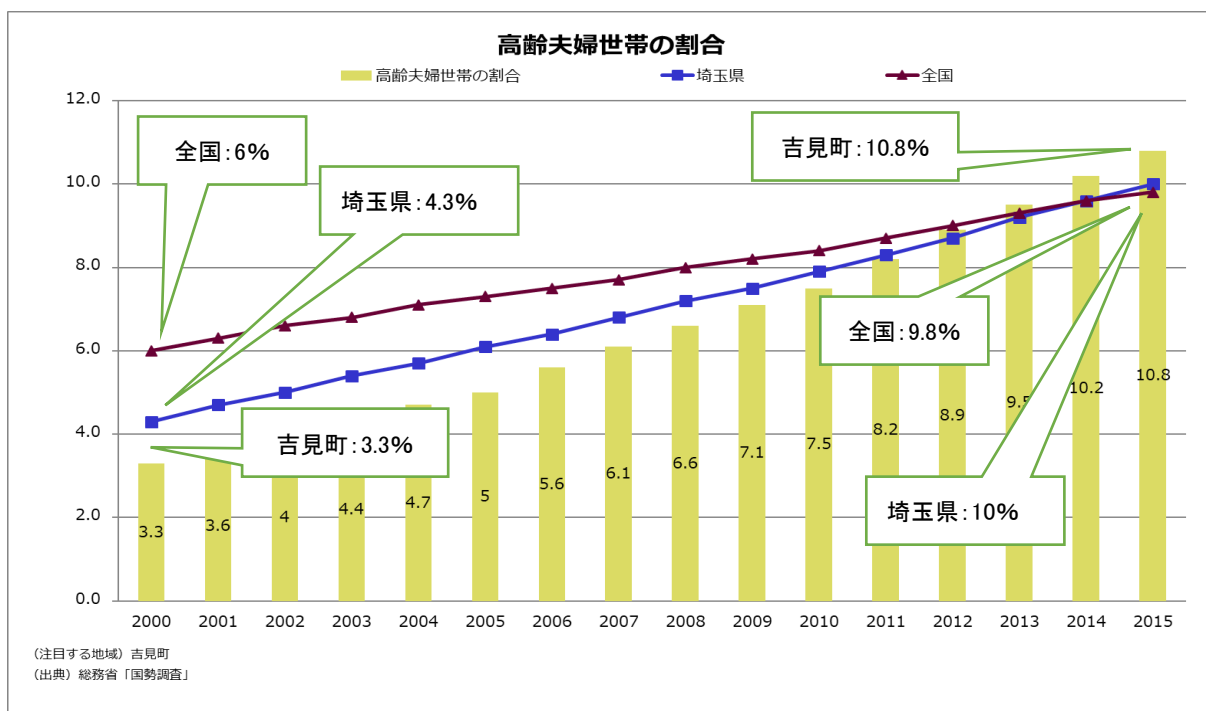
○ 高齢夫婦世帯数

平成12年(2000年)時点での当町の世帯数は200世帯でしたが、平成27年(2015年)時点で740世帯となり、540世帯増加しています。



○ 高齢者夫婦世帯の割合

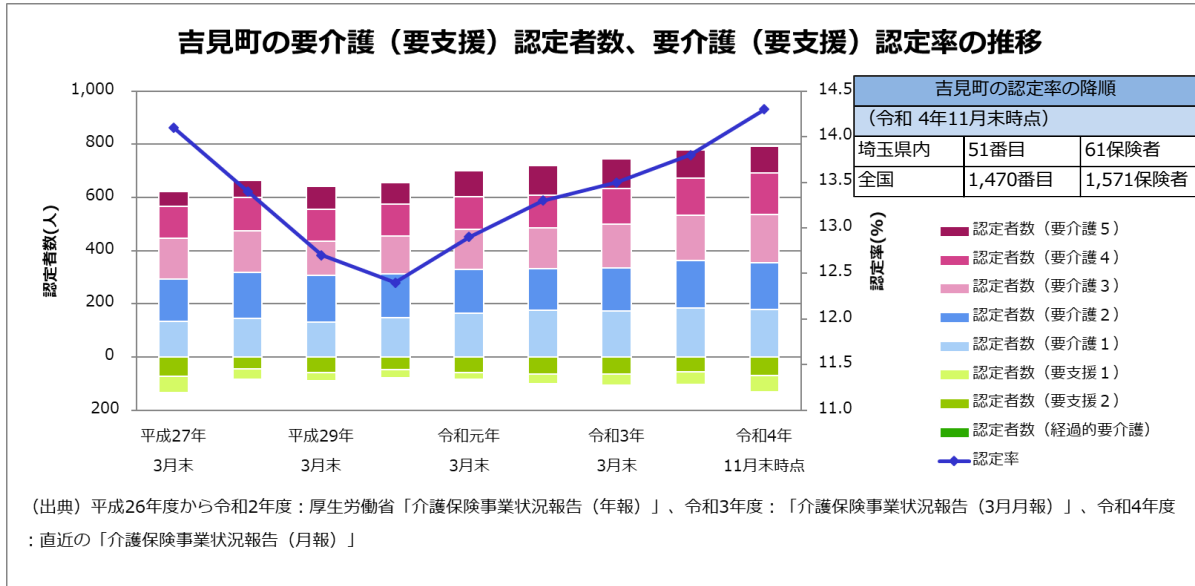
平成12年(2000年)から平成27年(2015年)の割合の推移は、全国が3.8%、県内が5.7%の増加に対して、吉見町は7.5%増加しています。



2 要支援・要介護認定

(1) 認定者数の推移

吉見町の認定率は平成27年度(2015年度)を境に減少傾向にありましたが、平成30年度以降緩やかな上昇傾向となり、令和4年11月末時点で県内51番目(降順)の数値になっています。



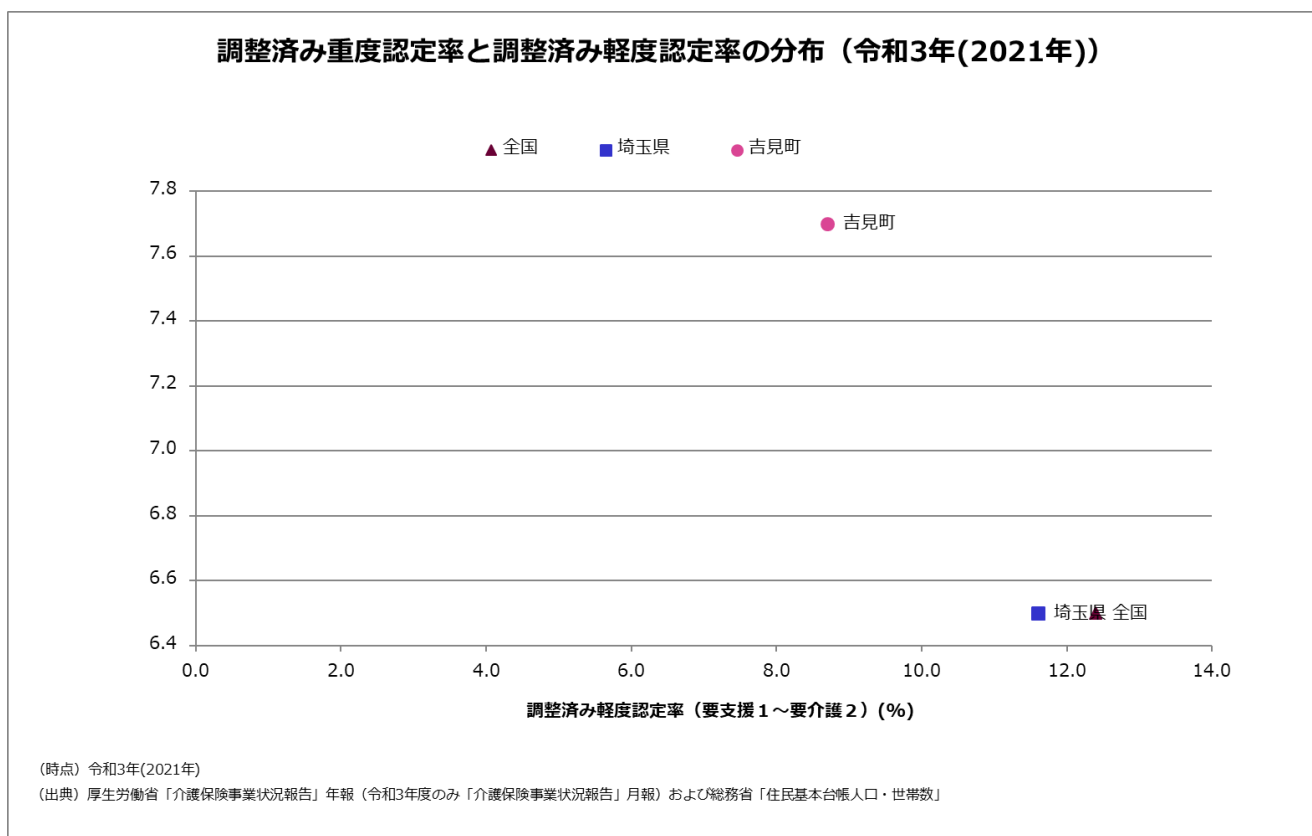
	平成27年 3月末	平成28年 3月末	平成29年 3月末	平成30年 3月末	令和元年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末	令和4年 3月末時点	令和4年 11月末時点
認定者数 (人)	757	747	731	734	784	822	849	882	922
認定者数(要支援1) (人)	61	38	31	30	27	36	41	47	60
認定者数(要支援2) (人)	73	45	57	48	57	65	64	56	70
認定者数(経過的要介護) (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定者数(要介護1) (人)	133	146	132	148	166	177	172	185	180
認定者数(要介護2) (人)	160	172	174	164	164	155	164	177	174
認定者数(要介護3) (人)	155	157	130	142	149	155	163	171	182
認定者数(要介護4) (人)	119	124	119	122	125	122	134	141	155
認定者数(要介護5) (人)	56	65	88	80	96	112	111	105	101
認定率 (%)	14.1	13.4	12.7	12.4	12.9	13.3	13.5	13.8	14.3
認定率(埼玉県) (%)	14.1	14.3	14.4	14.6	15.0	15.4	15.8	16.2	16.7
認定率(全国) (%)	17.9	17.9	18.0	18.0	18.3	18.4	18.7	18.9	19.1

(出典) 平成26年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和3年度：「介護保険事業状況報告(3月月報)」、令和4年度：直近の「介護保険事業状況報告(月報)」

※注) 認定者数は第1号被保険者の認定者数を計上(第2号被保険者の認定者数は含まれていない)

(2) 調整済み認定率※の比較

吉見町の令和3年(2021年)時点での軽度認定率(要支援1、2)は8.7%、重度認定率(要介護3、4、5)は7.7%となっております。全国、県内平均と比較しますと、軽度認定率は低く、重度認定率は高い数値となっております。



		全国	埼玉県	吉見町
調整済み重度認定率	(%)	6.5	6.5	7.7
調整済み軽度認定率	(%)	12.4	11.6	8.7

(時点) 令和3年(2021年)

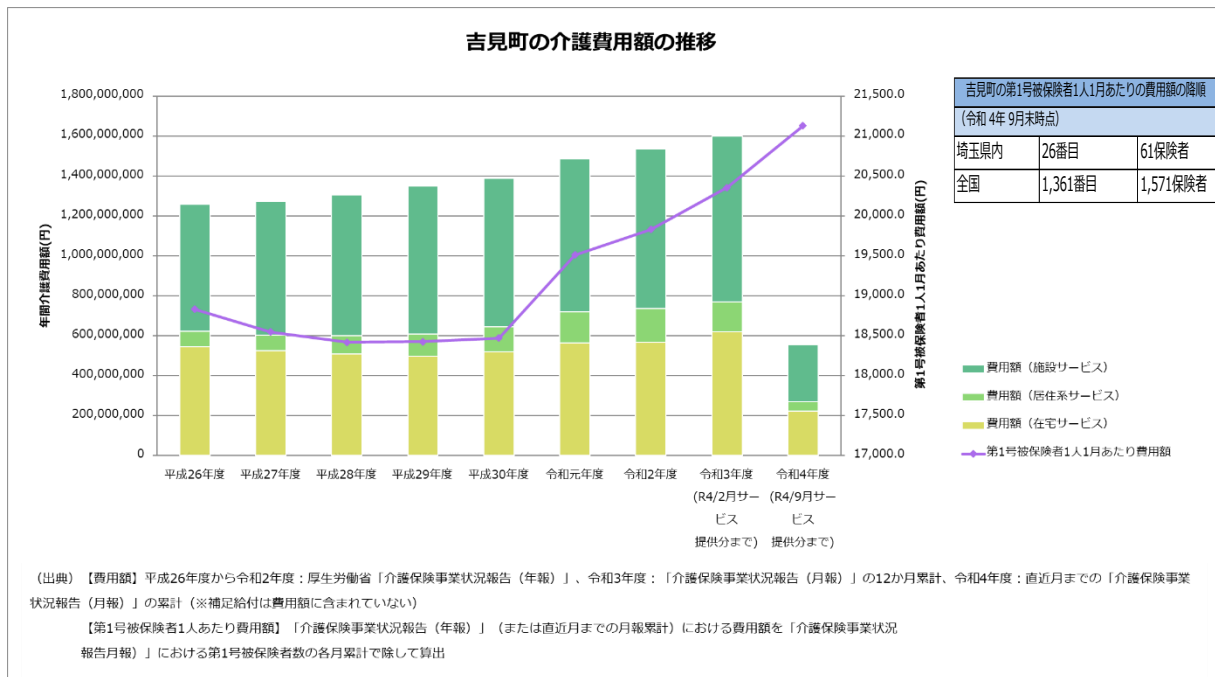
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

※調整済み認定率…異なる地域間で認定率を比較する際に性別・年齢の調整を行い同じ人口構成と仮定したときの認定率

3 介護保険給付費

(1) 介護費用額の推移

介護費用額は年々増加傾向にあります。平成30年(2018年)2月末以降、第一号被保険者一人当たりの介護給付費が急増していることが伺えます。令和4年度9月サービス提供分までの総費用額は5億5,695万4,671円、第一号被保険者1人1月あたりの費用額は約2万1,127円で、県内では26番目(降順)となっています。



	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (R4/2月サービス提供分まで)	令和4年度 (R4/9月サービス提供分まで)
費用額 (円)	1,257,598,812	1,272,426,407	1,306,045,270	1,349,397,830	1,388,664,943	1,486,152,260	1,536,352,251	1,598,234,693	556,954,671
費用額 (在宅サービス) (円)	544,335,313	525,611,315	508,418,888	498,588,047	518,909,988	563,057,371	567,420,271	620,613,427	221,827,440
費用額 (居住系サービス) (円)	77,239,570	77,719,650	91,664,646	108,971,186	126,194,756	156,504,280	168,301,919	148,171,615	49,741,738
費用額 (施設サービス) (円)	636,023,929	669,095,442	705,961,736	741,838,597	743,560,199	766,590,609	800,630,061	829,449,651	285,385,493
第1号被保険者1人1月あたり費用額 (円)	18,832.6	18,546.8	18,421.2	18,425.2	18,470.8	19,511.9	19,832.1	20,354.9	21,127.0
第1号被保険者1人1月あたり費用額 (埼玉県) (円)	17,679.7	17,881.2	18,072.4	18,566.2	19,090.5	19,834.3	20,354.6	21,102.9	21,585.1
第1号被保険者1人1月あたり費用額 (全国) (円)	22,878.0	22,926.6	22,966.8	23,238.3	23,498.7	24,105.9	24,567.0	25,132.1	25,473.9

(出典) 【費用額】平成26年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、令和3年度：「介護保険事業状況報告(月報)」の12か月累計、令和4年度：直近月までの「介護保険事業状況報告(月報)」の累計(※補足給付は費用額に含まれていない)

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告(年報)」(または直近月までの月報累計)における費用額を「介護保険事業状況

報告月報」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

(2) 介護度別のサービス受給率※

○ 在宅サービス(デイサービス、訪問介護等、ショートステイ等)

吉見町の受給率は令和4年(2022年)時点で6.7%となっており、全国、県内平均と比較するとかなり低い数値になっています。中でも、要支援1.2及び要介護1の受給率が全国、県内平均よりも低い数値になっています。

		全国	埼玉県	吉見町
要支援1	(%)	0.8	0.5	0.2
要支援2	(%)	1.3	0.9	0.3
要介護1	(%)	2.8	2.6	1.9
要介護2	(%)	2.4	2.0	1.9
要介護3	(%)	1.4	1.2	1.2
要介護4	(%)	1.0	0.8	0.8
要介護5	(%)	0.6	0.4	0.4
合計		10.3	8.4	6.7

(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和3,4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

○ 居住系サービス(介護付有料老人ホーム、グループホーム等)

吉見町の受給率は令和4年(2022年)時点で0.8%となっており、全国、県内平均と比較するとやや低い数値になっています。また、受給率が最も高い介護度については、当町では要介護1、要介護3及び要介護5となっています。

		全国	埼玉県	吉見町
要支援1	(%)	0	0.1	0
要支援2	(%)	0	0	0
要介護1	(%)	0.3	0.3	0.2
要介護2	(%)	0.3	0.3	0.1
要介護3	(%)	0.3	0.3	0.2
要介護4	(%)	0.2	0.2	0.1
要介護5	(%)	0.1	0.2	0.2
合計		1.2	1.4	0.8

(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和3,4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

○ 施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)

吉見町の受給率は令和4年(2022年)時点で3.7%となっており、全国、県内平均と比較すると高い数値になっています。また、受給率が高い介護度については、当町では要介護3、4となっています。

		全国	埼玉県	吉見町
要支援1	(%)	0	0	0
要支援2	(%)	0	0	0
要介護1	(%)	0.1	0.1	0.1
要介護2	(%)	0.2	0.2	0.4
要介護3	(%)	0.7	0.7	1.2
要介護4	(%)	1.0	0.9	1.2
要介護5	(%)	0.7	0.6	0.8
合計		2.7	2.5	3.7

(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和3,4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

※受給率…第1号被保険者のうちサービス受給者の割合

(3) サービス利用者割合*

吉見町の在宅・居住系サービス利用者の割合は令和4年(2022年)時点で66.5%となっており全国、県内平均と比較すると低い値になっています。これは、吉見町の施設サービス利用者の割合が全国、県内平均よりも高いことを示しています。

		全国	埼玉県	吉見町
要支援1	(%)	100.0	100.0	100.0
要支援2	(%)	100.0	100.0	100.0
要介護1	(%)	95.8	95.9	95.9
要介護2	(%)	91.9	91.1	81.7
要介護3	(%)	70.6	67.3	53.2
要介護4	(%)	54.1	54.4	44.5
要介護5	(%)	49.2	49.8	42.7
在宅・居住系サービス利用者割合(合計)	(%)	80.4	79.6	66.5

(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

※サービス利用者割合…サービス受給者のうち利用しているサービスの種類の割合

4 吉見町の現状

(1) 人口の推移

県内での高齢化率は、平成27年(2015年)10月時点で25番目ですが、令和7年(2025年)で10番目、令和22年(2040年)で7番目と推計されており、年々上昇し続ける傾向にあることが推計されています。高齢者世帯状況における平成12年(2000年)から平成27年(2015年)での推移では、高齢者を含む世帯及び高齢者独居世帯割合の増加率が県内平均を下回っていますが、高齢者夫婦世帯割合の増加率では全国、県内平均を上回っています。これは、子の世代が都市部等へ流出していることが主な要因と考えられます。今後は介護者の不在や老々介護世帯の増加が見込まれるため、医療、介護等の連携体制や支援体制の強化が必要です。

(2) 要介護・要支援認定

当町の認定率は県内で51番目(降順)の数値(令和4年11月末時点)になっています。これは、以前から地域包括支援センターを中心に介護予防事業を重点的に実施しており、その効果がこのように表れています。

しかし、今後も高齢化率の増加に伴い、認定者数が増加すると推測されることから、介護予防事業の継続と充実が必要です。

(3) 介護給付費

当町の介護給付費は、年々増加傾向にあります。令和3年度(令和4年2月サービス提供分)と令和4年度(令和4年9月サービス提供分)の第一号被保険者一人一月あたりの費用額を比較すると、当町では20,355円から21,127円の772円の増加となっており、県では21,103円から21,586円の483円の増加、全国では25,133円から25,474円の341円の増加であり地域ごとに比較すると、給付費が大きく増加しています。

令和4年(2022年)時点の利用者割合は、在宅・居住系サービスが約66.5%、施設系サービスが約33.5%となっています。

今後も給付費増加の傾向は続く可能性があるため、介護予防事業による重度化防止はもちろん、在宅支援の充実を図る必要があります。

(4) その他

吉見町の介護保険料は、世帯や本人の所得等の状況に応じて段階分けされています。第8期介護保険事業計画より、介護保険料の標準月額額は5,600円となっていますが、(1)人口の推移、(2)要介護要支援認定および(3)介護給付費のとおり、高齢化率や要介護(支援)認定率の上昇、またこれに伴う介護サービス利用料の増加とともに、介護給

付費が増加すると、介護保険料が今後急激に増加すると推測されます。介護保険料は主に3年間で見込まれる介護費用額等と65歳以上の人数で算出しますので、介護サービス利用量が増加する見込みがあると、介護保険料を高く設定せざるをえない仕組みになっています。高齢化の進行を抑制することは困難ですが、重度化防止に努めることで一定程度介護保険料の上昇を抑制することは可能です。

重度化防止のために介護予防事業の充実は当然必要ですが、事業に参加しなければ効果がありません。高齢者の皆様に、「介護予防の大切さ」を認識していただくことが重要でありますので、介護予防についての情報発信や介護予防教室等への参加呼びかけなど、今後も継続して行ってまいります。